allcinema

恋人たち（1958）

LES AMANTS
THE LOVERS

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国 フランス
色彩 B&W
時間 89分
初公開日 1959/04/24
公開情報 映配

【解説】

Ｌ・マルの第二作目はデビュー作に続き再びＪ・モロー（当時、まさに恋人の間柄だった）を主演に迎えての不倫愛の物語。ブラームスの主題曲が厳かに流れ、濃密なロマンの成熟具合は、その頃の彼の年齢を考えれば、背伸びをしているように思えなくもない熟れ方で、観る者を陶酔に誘う。原作は１８世紀の作家バロン・ド・ドノンの“ポワン・ド・ランドン”。古典の優美さを巧みに現代に移し替えるセンスがさすがだ。’５４年のフランス＝ディジョンが舞台。新聞社主（Ａ・キュニー）の妻ジャンヌは閉塞的な日常からの逃避を月に二度のパリ行きと愛人ラウール（ポロに熱中のつまらない男なのだ）との密会に求めていた。逆に、ラウールたちを屋敷に迎えようと相談に出た帰り、車が故障した所を若い考古学者ベルナールに拾われ家に辿り着いた彼女。友人らを迎えたその晩、眠れずに戸外へ出ると、そこにベルナールの姿もあった。夢遊病者のように庭をさまよい歩き、いつしか二人は、ジャンヌの寝室で愛を交わす。そして翌朝、驚く夫や愛人をしり目に、彼女は新しい男と共に家を出る。心なしか浮かぬ表情で……。モローすなわち倦怠（アンニュイ）。いったい彼女を満足させるものは何なのか不思議に思うほど、いつも不満そうな顔をしているのだ。

【クレジット】

監督	ルイ・マル	Louis Malle	
製作	イレーネ・ルリッシュ	Irenee Leriche	
原作	ドミニク・ヴィヴァン	Dominique Vivant	
脚本	ルイ・マル	Louis Malle	
	ルイ・ド・ヴィルモラン	Louise de Vilmorin	
撮影	アンリ・ドカエ	Henri Decae	
編集	レオニド・アザール	Léonide Azar	
音楽	ヨハネス・ブラームス	Johannes Brahms	
出演	ジャンヌ・モロー	Jeanne Moreau	ジャンヌ
	アラン・キュニー	Alain Cuny	アンリ
	ジャン＝マルク・ボリー	Jean-Marc Bory	ベルナール
	ホセ・ルイス・デ・ヴィラロンガ	Jose Luis de Villalonga	ラウール
	ジュディット・マーレ	Judith Magre	マギー
	ガストン・モドー	Gaston Modot	クードレ
	リュシエンヌ・アモン	Lucienne Hamon	シャンタル
	ミシェル・ジラルドン	Miche`le Girardon	エレーヌ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.